

地歴科ご担当先生

第一学習社編集部

令和3年度用 高等学校教科書
「高等学校 改訂版 日本史A」(日A312)
資料更新・記述変更のお知らせ

平素より弊社発行教科書には格別のご愛顧を賜り、深く感謝いたしております。

現在ご使用いただいている弊社発行の「高等学校 改訂版 日本史A 人・くらし・未来」(日A312)教科書につきまして、以下の資料更新および客観的な事情の変更等に伴う記述の変更がございます。

これらは、文部科学省に申請し、承認を得ました。令和4年度版で更新・変更いたしますので、ご案内申し上げます。必要に応じて、生徒さんへの周知もお願い申し上げます。

■資料更新および客観的な事情の変更等に伴う記述の変更

ページ	箇所	原文	更新後
2	表	2021年の「社会の出来事」として、「東京オリンピック・パラリンピック開催」を追加。分量調整のため、2010年の「(臓器移植法にもとづく初の脳死臓器移植は1999年に実施)」を削除。	
8	冒頭解説	世界遺産は、文化遺産・自然遺産・複合遺産に分類され、日本でも23件(文化遺産19件、自然遺産4件)が登録されている(2020年7月現在)。	世界遺産は、文化遺産・自然遺産・複合遺産に分類され、日本でも25件(文化遺産20件、自然遺産5件)が登録されている(2021年7月現在)。
133	18行目	本文の「強制連行した。」に対応して、以下の注を追加。 「③2021年4月、日本政府は、戦時中に朝鮮半島から労働者がきた経緯はさまざまであり「強制連行」とするのは不適切とする閣議決定をしたが、実質的には強制連行にあたる事例も多かったとする研究もある。」 また、分量調整のため、「⑤大政翼賛会の結成」の図版および解説を削除。これに関連して、「朝鮮での皇民化政策」の図番号を「⑥」から「⑤」に変更。	
163	図版③ 解説	東ドイツは、人々の西側への逃亡を防ぐ目的で、1961年に東西ベルリンの境界線に45kmにわたる壁(ベルリンの壁)を築いた。これ以後、ベルリンの壁は、冷戦の象徴的存在となった。(→p.190)	東ドイツは、人々の西側への逃亡を防ぐ目的で、1961年に東西ベルリンの境界線に45kmの鉄条網の壁を築いた。壁はその後、西ベルリンの周囲を取り囲む約160kmまで延長され、コンクリートで強化された(ベルリンの壁)。(→p.190)

ページ	箇所	原文	更新後
194	32～33 行目	<u>強制連行や「従軍慰安婦」の問題をはじめとする戦後補償の問題も残されている。</u>	戦後補償の問題も残されている。
200	図版② 解説	そこでは、 <u>強制連行・強制労働の朝鮮人が多く動員されて、きびしい労働環境におかれた。</u>	そこでは、 <u>多くの朝鮮人が動員されて、きびしい労働環境におかれた。</u>
219	年表	「政治・経済・社会」の項目に、「2021年 新型コロナワクチンの国内接種開始」を追加。分量調整のため、「2014年 集団的自衛権の行使を容認する閣議決定」を削除。また、「文化」の項目に「2019 吉野彰、ノーベル化学賞受賞」「2021年 東京オリンピック・パラリンピック開催」を追加。	